

2024年度 自己点検・自己評価報告

2025年4月1日
SCG日本語学校
校長 佐々木裕子

各項目の評価は3段階評価(A～C)とし、達成及び適合は以下の通りとする。

- A：達成されている・適合している
- B：一部未達成だが、近く達成可能
- C：未達成・適合していない点が多い
- *：該当なし

理念・教育目標

- 理念：日本の高等教育と社会の活力に貢献する人材育成
- 教育目標：進学コースにおいては志望大学・専門学校への100%合格に留まらず、進学後の勉学・研究活動に役立つ日本語コミュニケーション能力を育成します。
- ・一般コースにおいては日本語資格取得100%だけでなく、社会の色々な場で必要な日本語でのコミュニケーション能力を育成します。
- ・両コースともに日本語能力だけでなく日本社会や日本人の考え方等を理解し日本と出身国との国際交流に貢献できる人材を育成します。

1.教育理念・目的等		
点検項目	評価	自己評価
理念・教育目標は定められているか	A	明確に定めている。
育成人材像は明確か	A	明確である。
理念に基づく教育が行われているか	A	適切に実施している。
理念と教育目標は教員に周知され、また学外に公表されているか	A	周知、公表している。

2. 教育目標が明確に定められているか		
点検項目	評価	自己評価
運営方針が明確化され、職員に周知されているか	A	適切に周知している。
運営組織や意思決定機能が確立され、効率化されているか	A	適切に実施されている。
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	A	常に更新し、さらなる効率化を図っている。
経理規定が明確であるか	A	経理に関する規定及び処理が明確に実施されている。
人事・労務管理規定が定められているか	A	明確に定められている。

3.財務		
点検項目	評価	自己評価
中長期的に学校の財務基盤は安定しているか	A	安定している。
予算・収支計画は有効かつ妥当であるか	A	期初に作成した予算に沿って問題なく運営している。
会計監査が適切に行われているか	A	毎年度実施されている。

4.教職員		
点検項目	評価	自己評価
校長、主任教員、教員は「日本語教育機関の運営に関する運営基準」で定められた要件に適合しているか	A	適合している。
教育理念・教育目標が教員間で共有されているか	A	共有している。
教育目標を達成するための取り組みがされているか	A	適切に実施されている。
教職員の評価を行っているか	A	適切に実施されている。

5.在留管理と生活指導		
点検項目	評価	自己評価
理念と教育目標が教職員及び学生に周知されているか	A	周知されている。
生活指導責任者及び入管事務担当者が特定され、学生に周知されているか	B	体制変化があったため、学生への周知を進めている。
入国・在留関係の管理、指導が適切に行われているか	A	在留に関する事項は厳格に指導している。
学生が母国と日本の文化の違いを理解するための指導やアドバイスが行われているか	A	適切に実施されている。
学生の出席状況の管理とフォロー体制が確立されているか	A	確立されている。
我が国の法令を遵守させる指導を行っているか	A	日本で生活する上での、法令順守の指導を行っている。

6.教育施設		
点検項目	評価	自己評価
教室、その他の施設は、「日本語教育機関の運営に関する基準」に適合しているか	A	適合している。
事業規模に応じた組織体制になっているか	A	人員数、配置に配慮した体制をとっている。
全ての教室は照度、換気は十分に確保されているか	A	確保されている。
全ての教室は必要な遮音性が確保されているか	A	確保されている。

7.教育活動		
点検項目	評価	自己評価
教育目標達成にむけた内容や進度であるか	A	適切である。
カリキュラムは体系的に編成されているか	A	適切である。
教育内容・方法について教員間で共有しているか	A	適切に実施されている。
教育目標に適合した教材や機器が使用されているか	A	適宜更新している。
学習理解の到達度の確認はなされているか、成績評価は適切か	A	適切である。
個別学習指導等の体制、指導が行われているか	A	適切に実施されている。
日本語試験の認定率向上のための指導体制は確立されているか	A	適宜見直し、実施している。

8.学生支援		
点検項目	評価	自己評価
住居やアルバイト等、学生の生活環境への支援・助言等が行われているか	A	継続的に行い、問題にすぐ対処できる体制である。
学生の生活相談に関する体制は整備され、機能しているか	A	担任により実施されている。
進路指導担当者が特定され、学生に周知されているか	A	担任により実施されている。
進学、就職指導体制は整備され、機能しているか	A	担任により実施されている。
健康診断を定期的に行っているか	A	全学生に年1回実施している。
学生の日常生活における心身の健康管理体制が整っているか	A	体系的なケア体制を整備している。

9.学生の募集		
点検項目	評価	自己評価
学生の受け入れ方針は定まっているか	A	定まっている。
方針は理念・教育目標に沿ったものか	A	適合している。
募集計画を定めているか	A	年度ごとの計画を定めている。
募集活動は適切に行われているか。教育成果は正しく伝えられているか	A	適切に実施し、教育成果は公表されている。
定員設定、在籍数は適正か	A	適正である。
入学選考は適正かつ公平な基準で行われているか	A	適切に実施されている。

10.教育の成果		
点検項目	評価	自己評価
日本語能力試験、日本留学試験等の結果を把握しているか	A	すべて把握している。
進級、卒業判定が適切に行われているか	A	適切に実施されている。
学生の卒業後の進路を把握しているか	A	すべて把握している。

11.法令の遵守		
点検項目	評価	自己評価
法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	A	コンプライアンス委員会を設置し、適切な運営を心掛けている。
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	A	閲覧権限、保管、廃棄ルールを明確に定め運用している。
自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	A	随時点検を行い、改善している。
自己点検・自己評価結果を公開しているか	A	年度末に実施し、作成後速やかにHPIに公表している。

12.安全・危機管理		
点検項目	評価	自己評価
対象となる学生全員が国民健康保に加入している	A	加入している。
感染症発生時の措置を定めている	A	定めている。内容に応じて対処方法の見直しを行う。
防災用品が備蓄されている	A	建物全体で備蓄している。